

星空観察

三島村はどこから夜空を見上げてみてもきれいな星空観察ができる。空気が澄み、空が暗く、広く開けていると特に星空観察がしやすいと言われている。三島それぞれの星空観察スポットを探してみよう。

1 みしま焼酎 無垢の蔵

三島村産のサツマイモを使った公設公営の焼酎蔵。原材料の「ペニオトメ」は島の老人会などで月精込めで作っている。蔵の見学もできるので希望の方は、事前予約を。
☎09913-2-2345

2 神社巡り

御祭神を大事にする黒島には大小様々な神社がある。黒尾大明神社や菅尾神社など比較的足を運びやすい神社から、トレッキングをしながら回る神社など様々な場所に奉られているので、島散策の楽しみとして「神社巡り」もおすすめ。

3 滝

「川が99個ある」と言われる程、島のいたるところから滝が見える黒島。特に雨の降った日に片泊港から見える滝の水量は圧巻。



3 黒島平和公園

太平洋戦争中に特攻隊が最後に見た島が黒島と伝わっている。慰霊と平和への祈りを込めて建立された特攻平和観音像や、平和の鐘があり、毎年5月には、慰霊祭が行われている。

トレッキング

様々なコースに分かれており、初心者でも楽しめる黒島トレッキング。横岳をはじめ横山山、カムゴ山、カブリ岳などの山々が連なり、それらを縦走しながらの植物観察もおススメ。
※場所によっては整備されていない道もあり。また、服装等についても事前準備を。

4 ナゴング

真っ赤に染まった石があることから地元では、「血水川」とも呼ばれている。滝の上には何十個も石が重なっており、大きいものであれば道路から見ることできる。なぜ積み重なっているかは不明だが、絶妙なバランスを保っている。

7 白衣観音像

塩手鼻の上から建てられているのが白衣観音像。「黒島流れ」と呼ばれる明治28年の台風被害の犠牲者を悼み建てられた観音像。

6 片泊港

海水の透明度は非常に高く、泳いでいる魚が水面からでも観察できる。片泊港の近くではゲンジブナギが生息し、5月頃の夜には、多くの光を観察することができる。

黒島

Kuroshima

写彩な動植物と豊かな漁場を育む 緑深い森の島

黒島は南限と北限の植物が混在している珍しい島。国指定天然記念物に指定されている「薩摩黒島の森林植物群落」は手つかずの自然がいっぱい。植物や生物などを観察しながらトレッキングをするのもおすすめ。
※天然記念物に指定された場所では、植物の採取をはじめとして様々な行為が禁止されています。

4 ナゴング

真っ赤に染まった石があることから地元では、「血水川」とも呼ばれている。滝の上には何十個も石が重なっており、大きいものであれば道路から見ることできる。なぜ積み重なっているかは不明だが、絶妙なバランスを保っている。

6 塩手鼻

黒島有数の景勝地「塩手鼻」では、主に安山岩が取り残され、小さな水族館のようである。
※石の上は大変歩きにくく、濡れたところは特に注意を!

1 安徳天皇ゆかりの地

壇ノ浦での戦いから硫黄島に逃げ延び、余生を過ごしたという安徳天皇。その最初の住居があったと伝わる「黒木御所」。眺望の良い現在は展望台になっている「平家城跡」。供養されていると言われる「安徳天皇御陵」など数多くの歴史的建造物が残されている。また黒木御所は新たに三島村の歴史・文化資料の展示施設として整備された。

4 俊寛堂

俊寛の魂を祀るためのお堂。俊寛堂までは昔むした道が続く神秘的な通りとなっている。三島開発総合センター前には、俊寛像が設置されており、悲痛な叫びが聞こえてきそう。

6 硫黄島

島のシンボルとも言える硫黄島は703mの三島村最高峰。現在は活動中であり、山頂から噴煙をあげている。
※立入禁止(令和4年12月現在)

6 熊野神社

硫黄島港からほど近い場所にあり、島の中心の神社。「八胡太鼓踊り(メンドン)」の舞台で平清盛によって硫黄島に流された康頼、成経が「熊野権現」に見立て、小社を造った。安徳帝晩年の皇居跡と言われている。

3 カルデラ壁

湾内にそびえたカルデラ壁は海にも続き、カルデラ壁の外輪山の一部分が竹島と硫黄島にあたる。恋人岬と硫黄島に向かう道中には、その雄大さを実感できる絶景ポイントがある。

7 稲村岳

236mの稲村岳は、硫黄島と同じ火山であるが、現在は活動を休止している。きれいな円錐形の山で、頂上まで登ることもできる。
※竹に覆われているので、入山時はご注意ください。

6 硫黄島

島のシンボルとも言える硫黄島は703mの三島村最高峰。現在は活動中であり、山頂から噴煙をあげている。
※立入禁止(令和4年12月現在)

硫黄島

Iwojima

活火山のエネルギーあふれる、平家ゆかりの歴史薫る島

1 井川

古くから島民に水汲み場として利用されてきた場所。現在、首の形は残っていないが発電所に使われていたポンプが残っている。また、階段下には地蔵が祀られている。

3 聖大明神社

鳥居をくぐり階段を下る珍しい「下り宮」。鳥居も2つあり、鎮座する唐猫は、カルデラ噴火によってできた「竹島石」と呼ばれる岩石で作られている。

4 ガジュマルの門

集落の入り口となるガジュマル由来の門。両脇の2本のガジュマルが頭上を絡み合っていることから、「縁結びのガジュマル」とも呼ばれている。

6 竹島港

竹島港では世界カルデラを形成した7300年前の噴火の痕跡を見ることができる。船を下りてすぐ目の前にある大きな地層は、噴火の大きさを物語っている。

10 六地蔵

この六地蔵は、阿弥陀尊勝の世の中に崩壊し埋まっていたものを、昭和45年に掘り起こし組み立てられた。

竹島

Takeshima

名のごとく 青い竹林に 包まれた 穏やかな時を 過ごす島

みしま県立自然公園 満喫周遊MAP

misshima-mura

小さな3つの島巡り、こだけの自然・文化・温泉など“みしま旅”を満喫!

三島の仮面神

三島村は「祭りのない月はない」と言われるほど大小様々な祭りがあふれる。硫黄島の「八胡太鼓踊り」に登場する仮面神メンドンは、「薩摩硫黄島のメンドン」として、ユネスコ無形文化遺産や国の重要無形民俗文化財に指定されている。三島それぞれ特徴を持った仮面神があり、どれも子孫繁栄、五穀豊穡などを願う村人の思いが込められている。
※年により開催内容等に変更される可能性があるため、お問い合わせください。

竹島:タカマン

硫黄島:メンドン

黒島:面郎

ゆっくりと自然を感じ、のんびり島を“体感”しませんか?

本格的なジャンベを習えるスクール

硫黄島にはアジア初のジャンベスクールがあり、硫黄島へ入港すると、ジャンベの軽快なリズムが聞こえてきます。硫黄島では珍しいジャンベの演奏体験ができます。体験希望の方は、三島村観光協会までお問い合わせください。

| 竹島 | 硫黄島 | 黒島 |
|-------------|---------------|---------------|
| ● 島一周ウォーキング | ● サイクリング | ● 自然道散策(植物群落) |
| ● 竹島歴史の石巡り | ● トレッキング | ● 生物観察(昆虫・野鳥) |
| | ● 歴史散策 | ● オオウナギ観察 |
| | ● ジャンベ体験(要予約) | ● 神社巡り |
| | | ● 星空観察 |

◎各体験の詳細は三島村観光協会☎099-222-3141へお問い合わせください。

みしまの温泉は無二の絶景の中、癒やしの湯

島旅 温泉

| | |
|-------------|-------------|
| 東温泉 | 大谷温泉(ウータン) |
| 穴之浜(クツハマ)温泉 | 坂本温泉 ※干潮時のみ |

三島村で唯一温泉のある硫黄島。活火山「硫黄岳」の恵みで個性豊かな温泉が湧き出しています。泉質も違うので温泉を巡るのもオススメです。また、入浴できる時間帯は様々なため詳しくは三島村観光協会へお尋ねください。

三島開発総合センターの入浴施設 ※休止中(令和4年12月現在)

7 オンボ崎

島民お勤めの絶景ポイント。空と海の青さや一面の竹林に島の雄大さを感じる。また、硫黄島や天気の良い日には屋久島を望むことが、夕陽ポイントにもなっている。

8 佐多浦牧場

“牧場”と名がついているが、現在、牛は放牧されておらず広い車道になっている。竹島最高峰のマゴ山を望むことができる。

9 東風泊(コデマリ)

オンボ崎へ続く断崖や硫黄島を望むことができるスポット。のんびり島の景色を楽しんでみては。

ウミガメ

竹島は海が澄んでいるため、いたるところでウミガメを観察できる。港では頻りに遭遇する。

釣りスポット

釣り人が多く訪れる竹島。港の近くでは、熱帯魚も多く観察できる。島民におすすめの釣りポイントも聞いてみるのも面白いかも。